

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2019年3月29日、株式会社吉野家ホールディングスは特別損失計上および2019年2月期業績予想修正を発表した。

(百万円)	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益 (円)
前回発表予想	205,000	1,100	1,700	-1,100	-17.04
今回修正予想	202,385	104	358	-5,882	-89.54
増減額	-2,615	-996	-1,342	-4,782	-
増減率	-1.3%	-90.5%	-78.9%	-	-
2018年2月期実績	198,503	4,019	4,604	1,491	23.11

出所：同社資料よりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

特別損失の計上

同社連結子会社が運営している店舗等の固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来価値を検討した結果、総額5,018百万円の減損損失を特別損失に計上することとなった。主要セグメント別の内訳は以下の通り。

吉野家（1,130百万円）については、主として2020年2月期における新サービスモデル店舗拡大計画に基づく、改装対象店舗の増加に伴うもの。また、はなまる（1,419百万円）、アークミール（944百万円）、海外（868百万円）、京樽（385百万円）については、主として業績不振店の2019年2月期および2020年2月期の撤退等に伴うものである。

修正の理由

2019年2月期の下期における主要セグメントについて、競争環境の激化により客数が伸び悩み、既存店売上高が計画に対し未達となった。これを主因とし、連結売上高は202,385百万円と業績予想を2,615百万円下回り、連結営業利益は104百万円、連結経常利益は358百万円と業績予想をそれぞれ、996百万円、1,342百万円下回る見込みとなった。また、上記の特別損失の計上により、親会社株主に帰属する当期純損失は5,882百万円となる見込みである。

なお、年間配当予想ならびに株主優待制度については変更されていない。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp